

- 問1 熱帯の地域で、午後などに短時間で激しく降る雨のことを何という？
- 問2 コンゴ盆地など、熱帯の気候条件により、一年中葉を茂らせている森林のことを何という？
- 問3 サバナ気候で見られる、まばらに木が生え、その下に背の高い草が広がる地域を何という？
- 問4 ギニア湾岸に位置し、世界最大のカカオ生産量を誇るアフリカの国を何という？
- 問5 アフリカの結束を強めるため、2002年に旧アフリカ統一機構を発展させて設立された組織を何という？
- 問6 コンゴ盆地など赤道直下の地域で見られる、一年中高温で雨が非常に多い気候を何という？
- 問7 南アフリカ共和国でかつて実施されていた、白人が黒人などの他民族を差別し隔離する政策を何という？
- 問8 ケニアにおいて、バラなどの花きをヨーロッパなどへ輸出することを目的として行う農業を何という？
- 問9 アフリカ大陸で唯一の国連機関である国連人間居住計画の本部が置かれている、ケニアの首都はどこ？
- 問10 アフリカ北東部に位置するエジプトの首都を何という？
- 問11 ナイジェリアがかつての首都ラゴスから内陸部のどこへ首都を移転した？
- 問12 アフリカ連合（AU）の事務局が置かれている、エチオピアの首都はどこ？
- 問13 周囲を高原に囲まれ、アフリカ大陸の中央部に広がっている低地の地形を何という？
- 問14 特定の農産物や鉱産資源の輸出だけに頼りすぎる経済構造を何という？
- 問15 エジプトのナイル川に建設され、洪水の調節と発電を行うために作られた大規模なダムを何という？
- 問16 アフリカの赤道周辺など、一年を通して気温が高く、雨が頻繁に降る気候を何という？
- 問17 地中海と紅海を結び、国際的な貿易において非常に重要な海上交通の要衝となっている運河を何という？
- 問18 紛争地域での採掘・売却が行われ、武装勢力の内戦の資金源となっているダイヤモンドのことを何という？
- 問19 南アフリカ共和国でかつて実施されていた、人種隔離政策のことを何という？
- 問20 エジプトを北へ流れ、その下流に広大なデルタを形成して古くから文明を支えてきた川を何という？
- 問21 植民地時代の名残で、カカオやコーヒーなど、限られた特定の作物を生産する農業を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え スコール	スコールは夕方などに突然降り出し、激しい勢いで雨を降らせませんが、短時間で止むことがほとんどです。これにより、大地は冷却され、再び太陽が顔を出すこともあります。
問2	答え 熱帯林	熱帯林は、樹木が層状に重なり、日光が地面に届かないほど複雑に生い茂っています。この環境は、世界でも類を見ないほど多種多様な動植物の宝庫となっており、貴重な生態系が守られています。
問3	答え 疎林	疎林は、木々の間隔が広く、地面に日光が届きやすいため、その下には背の高い草が広がります。このような景観はサバナと呼ばれ、多くの草食動物が息を絶やす環境にもなっています。
問4	答え コートジボワール	コートジボワールは、世界最大規模のカカオ生産量を誇ります。カカオは同国の経済を支える主要な産業であり、輸出入の大部分を占めています。農村部では多くの労働者がカカオ農園で働いており、国民生活に深く根ざした産業です。
問5	答え アフリカ連合	アフリカ連合 (AU) は、アフリカ大陸のほぼすべての国が加盟する地域協力機構です。主な目的は、大陸内の紛争解決、民主主義の推進、そして加盟国間の経済協力を進めることです。本部がエチオピアに置かれ、アフリカの声を国際社会に届ける重要な役割を担っています。
問6	答え 熱帯雨林	熱帯雨林気候は、乾季がほとんどなく一年中高温多雨なのが特徴です。コンゴ盆地にはこの気候によって、非常に広大で複雑な構造を持つ熱帯雨林が広がっており、多様な生物が息を絶やす「地球の肺」とも呼ばれる貴重な生態系を維持しています。
問7	答え アパルトヘイト	アパルトヘイトは1948年に本格化した人種隔離政策です。居住地や施設、教育などを人種ごとに厳しく分断し、非白人系住民に対して厳しい移動制限や選挙権の剥奪を行いました。
問8	答え 園芸農業	園芸農業とは、果樹や野菜、花きなどを栽培する農業形態です。ケニアでは特にバラなどの切り花の輸出が盛んで、ヨーロッパの主要な供給源となっています。空輸技術の向上や冷房施設など流通網の発達により、鮮度を保ったまま市場へ届けることが可能になりました。
問9	答え ナイロビ	標高約1700メートルの高地に位置するナイロビは、ケニアの首都として政治・経済の中心機能を担っています。アフリカ大陸において、国連機関である国連人間居住計画 (UN-Habitat) の本部が置かれている唯一の都市として、国際的な注目度も高いです。
問10	答え カイロ	カイロはエジプトの政治・経済・文化の中心地であり、アフリカ大陸でも最大級の人口を抱える巨大都市です。周辺には古代エジプトの象徴であるピラミッドやスフィンクスなどの世界遺産が点在しており、歴史的な重要性と近代的な都市機能が共存している点が大きな特徴です。
問11	答え アブジャ	アブジャは国のほぼ中央に位置する内陸都市として計画的に建設されました。特定の民族や宗教の影響を避け、国全体の調和と統合を象徴する首都として機能することを目指しました。インフラ整備が進み、現在では政治の中心として都市化が急速に進展しています。
問12	答え アディスアベバ	アディスアベバは、アフリカ連合 (AU) の政治的中心地です。市内に置かれたAU本部は、大陸全体の平和維持や経済政策を協議する場として機能しています。多くの国際会議が開催されるため、アフリカの外交の玄関口とも言える都市です。
問13	答え 盆地	盆地は地質学的に周囲より低い位置にある平地を指します。コンゴ盆地は、アフリカの中央部に位置し、世界的に見ても非常に広大な面積を持つ盆地です。赤道が通っており、一年を通じて気温が高く雨が降ることが特徴です。
問14	答え モノカルチャー経済	モノカルチャー経済とは、特定の農産物や鉱産資源の生産と輸出に依存する経済構造のことです。この仕組みでは、国際市場におけるその資源の価格が下落すると、国全体の収入が激減し、国民の生活や国の運営に深刻な影響が出るという特徴があります。
問15	答え アスワンハイダム	アスワンハイダムは、1960年代に建設された巨大な多目的ダムです。このダムにより、ナイル川の水量をコントロールできるようになり、エジプト全土への農業用水の安定供給と、工業化に必要な膨大な電力供給が可能になりました。
問16	答え 高温多雨	この環境は「高温多雨」と呼ばれ、植物が育つには最適な条件です。そのため、巨大な森林が広がる熱帯雨林が形成され、多種多様な生物が息を絶やす独特の生態系が維持されています。
問17	答え スエズ運河	19世紀に開通したスエズ運河は、アジアとヨーロッパを最短距離で結ぶ画期的なルートとして整備されました。この運河の完成により、貿易コストや時間が劇的に削減されました。エジプト国内に位置し、通行料収入は国家経済を支える重要な資源となっています。
問18	答え 紛争ダイヤモンド	紛争ダイヤモンドとは、人道的な問題を抱える紛争地域から流通するダイヤモンドを指します。これを購入することは間接的に内戦を支援することになるため、国際社会では大きな問題視されました。
問19	答え アパルトヘイト	アパルトヘイトは、「分離・隔離」を意味する言葉です。居住地を人種ごとに分けたり、公共施設や学校を別々にしたりするなど、あらゆる面で黒人を差別する政策でした。これは国際社会から強く非難され、経済制裁などの対象となりました。
問20	答え ナイル川	ナイル川は全長が非常に長く、アフリカ大陸の東部から北上して地中海に注ぎます。その河口付近には広大なデルタ (三角州) が形成され、古くから多くの人々が定住して農業や交易を行って来ました。エジプトにとって、この川は生命線ともいえる貴重な水資源です。
問21	答え 輸出作物	輸出作物は、カカオ、コーヒー、茶、綿花などが代表的です。これらの生産は、現地の自給自足的な農業とは異なり、国際市場での売却を目的とした「商品作物」として発達しました。